

対象年度	平成31年度						総合計画実施計画策定及び行政評価シート							
事務事業名	茨城国体推進事業						予算事業名	茨城国体推進事業費						
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	スポーツ振興法					
			10	06	01	2501	経常経費							
総合計画体系	4未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文 4-3誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進(スポ その他						事業の区分	主要事業						
	その他						担当課係等	スポーツ振興課 国体推進室						
事業期間	継続 (平成29年度～平成33年度)													
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】						【事業開始のきっかけや他市の状況など】								
平成31年開催の第74回国民体育大会・第19回全国障害者スポーツ大会開催にあたり、参加選手・大会関係者・観覧者等を温かく迎え、参加選手が万全の態勢で試合に挑めるよう、受け入れ態勢を整えて大会の成功を目指す。						平成23年に茨城県知事が国体誘致を表明し、同年に日本体育協会において茨城国体を了承し開催が決定した。他市においては、結城市同様に準備委員会を設置した後、実行委員会へ移行して大会の開催に向けた取り組みを図っている。								
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】						【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】								
<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会結城市実行委員会において各種計画・要項等の審議・決定 ・先催県視察による検証 ・リハーサル大会をとおしての問題点、改善点の検証 ・開催啓発活動 ・市民協働による花いっぱい運動の展開 						<ul style="list-style-type: none"> ・第74回国民体育大会の参加選手及び競技関係者並びに観覧者 ・大会を支えるボランティア等の運営スタッフ 								
						【事業をとりまく環境の変化】								
						開催の認知度が低いいため、認知度向上の取り組みにより大会開催の醸成を図る必要がある。 また、大会運営において市民協働を展開することは、今後の市民活動の発展に大きな役割を果たす。								
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】						
<ul style="list-style-type: none"> ・国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催 ・炬火式の開催 ・花いっぱい運動 ・大会報告書の作成 				事業終了				事業終了						

■事業費

		H29年度	H30年度				
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0				
	県支出金	0	0				
	地方債	0	0				
	その他	0	0				
	一般財源	4,441	13,131				
歳入計(千円)		4,441	13,131				
歳 出 内 訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)				
	09 旅費	825	0				
	11 需用費	45	283				
	12 役員費	37	72				
	14 使用料及び賃借料	126	0				
	18 備品購入費	0	1,065				
	19 負担金補助及び交付金	3,400	11,708				
	27 公課費	8	3				
	歳出計(千円)(A)		4,441	13,131			
	伸び率(%)			195.67			
備考	総合計画 ページ 予算書 181 ページ						

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	会議の開催	回	目標	7.00	7.00	5.00
	実行委員会関連会議の開催		実績	6.00	0.00	0.00
	開催啓発活動	回	目標	12.00	12.00	12.00
	イベント・広報啓発活動の実施		実績	15.00	0.00	0.00
成果 指標	資料作成	個	目標	20.00	10.00	5.00
	策定した大会の計画及び要項		実績	32.00	0.00	0.00
	参加人数	人	目標	2,500.00	2,500.00	5,000.00
	PR活動における市民参加数		実績	4,200.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	茨城県全体で取り組んでいる事業であり、その必要性については、検討の余地はない。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政でしか行えない事業であるが、市民を巻き込んだ実行委員会を組織している。
	手段の妥当性	A 妥当である	先催県を参考にしながら近隣市町村と連携を取り、計画を立てている。
効率性	コストの効率性・人員効率	C 改善の余地はある	先催県を参考にしているのでコストの効率性については、創意工夫により改善の余地はある。 人員については、他の自治体と比べ少ないので、各作業において限界がある。
公平性	受益者の偏り	C 偏りがある	受益者は、大会に関係する者等に限定されるが、その性質上、公平性を欠くものではない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	認知度は徐々に浸透しており、大会の機運の醸成が図られている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	計画は概ね順調に進んでいる。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
大会参加者や関係者等へのおもてなしや大会機運の向上は、開催経費及び人員配置に比例している。効率的な大会運営と大会の成功は、適正な予算措置と人員配置の計画に左右される。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
過剰な施設整備や大会運営に関わる市の財政負担などを運営の効率化により解消を図りながら、大会の成功及び地域の活性化や市民協働の育成を図れる均整のとれた大会にする。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画）</p> <p>本国体の経験を生かして、2020年に開催される高校総体に取り組んでいく。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p> <p>上記評価のとおり。</p>